

専決処分した事件の承認について

(令和2年3月31日付専決補正予算（令和元年度予算）の概要)

(1) 概要

一般会計は、既定の歳入歳出予算の総額に9,498万9千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を208億6,250万1千円といたしました。

主な補正内容は、各種交付金などの交付決定による歳入補正と、市内小中学校施設整備改修事業やふるさと思いやり寄附金を基金へ積み立てるためなどの歳出補正です。

○ 学校施設環境改善交付金を活用した小中学校施設整備の補正

なお、集約の結果、歳入と歳出に差額が生じたため、財政調整基金繰入金を2,977万1千円増額することで収支を調整しています。

また、繰越明許費では、令和元年度内での事業完了が困難となった事業において、翌年度に繰り越しました。

(2) 主な歳出補正予算（一般会計）

○ 学校施設環境改善交付金を活用した小中学校施設整備の補正

■ 小学校施設整備改修事業＝2,008万5千円（教育総務課）

→市内小学校の防火シャッター改修工事に対し、国の令和元年度予算による学校施設環境改善交付金の交付決定を受けたことから、事業を前倒して実施するための増額補正です。

※【防火シャッター工事箇所】：笠懸小・笠懸東小・笠懸北小・大間々東小・大間々北小

■ 中学校施設整備改修事業＝3,899万8千円（教育総務課）

→市内中学校の防火シャッター改修工事及び笠懸南中学校下水接続工事に対し、国の令和元年度予算による学校施設環境改善交付金の交付決定を受けたことから、事業を前倒して実施するための増額補正です。

※【防火シャッター工事箇所】：笠懸中・笠懸南中・大間々中・大間々東中・東中

(3) その他の主な補正予算（一般会計）

○ 歳 入

- 地方消費税交付金・・・△4,856万4千円（財政課）
- 子ども・子育て支援臨時交付金・・・6,040万4千円（財政課）
- 学校施設環境改善交付金（小学校）・・・558万7千円（教育総務課）
- 学校施設環境改善交付金（中学校）・・・1,087万7千円（教育総務課）
- ふるさと思いやり寄附金・・・2,440万5千円（企画課）
- 小学校施設整備事業債（学校教育施設等整備事業債）・・・830万円（財政課）
- 中学校施設整備事業債（学校教育施設等整備事業債）・・・1,620万円（財政課）

○ 歳 出

- ふるさと思いやり基金積立金・・・2,440万5千円（企画課）
- 富弘美術館事業特別会計繰出金・・・1,150万円（富弘美術館）

一般会計補正予算(第9号)

(単位：千円)

会計区分	補正前	補正額	補正後	備 考
一 般 会 計	20,767,512	94,989	20,862,501	

繰越明許費

(追加)

(単位：千円)

款	項	事業名	金 額
2 総 務 費	1 総務管理費	人事事務事業	324
10 教 育 費	1 教育総務費	小学校施設整備改修事業	20,085

(変更)

款	項	事業名	補正前	補正後	増減額
10 教 育 費	1 教育総務費	中学校施設整備改修事業	37,815	76,813	38,998

(4) 特別会計（富弘美術館事業特別会計）

富弘美術館事業特別会計は、災害復旧事業の実施に伴う財源の振替を行うため歳入予算内の組替えを行いました。

【歳 入】

■一般会計繰入金＝ 1,150万円（富弘美術館）

■災害復旧事業債＝△1,150万円（富弘美術館）

→令和元年10月に発生した台風19号により崩落した富弘美術館北側の法面復旧工事の実施に伴う財源（災害復旧事業債）について、市債から一般会計繰入金に振り替えるため歳入予算内の繰替えを行いました。

富弘美術館事業特別会計補正予算(第6号)

(単位：千円)

会計区分	補正前	補正額	補正後	備 考
富弘美術館事業 特 別 会 計	164,416	0	164,416	歳入予算内の組替え